

Tips: 学生プレゼンテーションの活用 (1)

Copyright © EMIT Japan Corporation

概要

WebCTには学生をグループ分けして、コースに関連するグループ課題や共同研究課題などを学生に与え、その結果をWebCTで公開し、グループ討論やピアレビューを行わせることができる「学生プレゼンテーション」ツールが用意されています。

このTipsは以下の内容を含んでいます。

手動によるグループ作成

グループジェネレータによるグループ作成

以下の手順の説明は学生プレゼンテーションツールを「学生プレゼンテーション」という名前で、コースのホームページに追加してあることを前提にしています。

手動によるグループ作成

学生を指定してグループを作成したい場合、手動によるグループ作成を利用します。

1. ホームページにある「学生プレゼンテーション」をクリックします。すると学生プレゼンテーション画面が表示されます。
2. メニューバーにある「編集」をクリックします。すると学生プレゼンテーション編集画面が表示されます。



図1 学生プレゼンテーション編集画面

3. オプションの下で「追加」のラジオボタンにチェックを入れ Go をクリックします。するとグループの追加画面が表示されます。

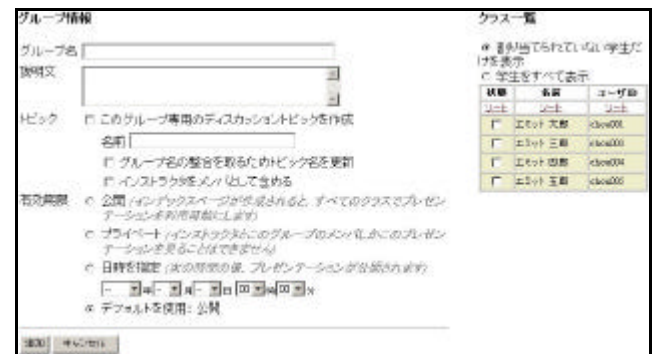


図2 グループの追加画面

グループの追加画面はグループ情報（画面左）とクラス一覧（画面右）があります。

4. まず、グループ情報を入力します。入力する項目の詳細は下記を参照してください。

➤ グループ名

テキストボックスにグループ名を入力します。グループ名は英数字のみです。¹

➤ 説明文

テキストボックスにこのグループのプレゼンテーションに関する説明文を入力します²。

➤ トピック

ディスカッションツールがコースに追加されている場合は、グループ専用のトピックエリアを作成することができます。

1. この機能を利用する場合はまず「このグループ専用のディスカッションを作成」の左のチェックボックスにチェックを入れます。すると「名前」のテキストボックスに入力したグループ名が自動的に入力され「グループ名の整合を取るためトピック名を更新」の左のチェックボックスにチェックが自動的に入ります。
2. デザイナをディスカッショントピックに含める場合は「インストラクタをメンバとして含める」の左のチェックボックスにチェックを入れます。

➤ 有効期限

以下の4つの選択肢があります。

➤ 公開

¹ グループ名は、グループで使用するファイルをアップロードするフォルダの名前として使用されるため、英数字のグループ名しか入力できません。

² 説明文にグループ概要や作品の提出方法を記載することがお勧めします。

「公開」を選択すると、すべてのグループの学生がそのプレゼンテーションを見ることができます。

➤ プライベート

「プライベート」を選択すると、デザイナーとこのグループの学生だけがこのプレゼンテーションを見ることができます。

➤ 日時を指定

「日時を指定」を選択すると、指定した日時を過ぎたら、プレゼンテーションがすべてのユーザに公開されます。

➤ デフォルトを使用

「デフォルトを使用」の有効期限を予め設定すると、これ以降のグループ作成の有効期限を同じ設定にすることができます。

「デフォルトを使用」の設定は**学生プレゼンテーションの編集画面**のオプションの下にある「設定変更」を選択して、Go をクリックすると、**プレゼンテーション設定画面**が表示されます。(図 3 参照)「公開」「プライベート」「有効期限の日時を指定」の3つの選択肢をデフォルト設定に指定することができます。

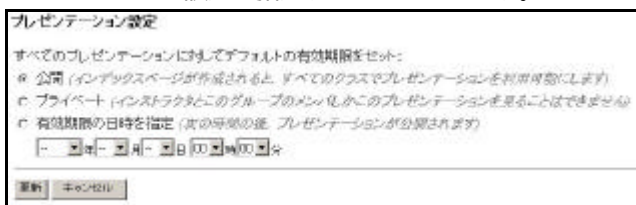


図 3 プレゼンテーション設定画面

5. 次に、クラス一覧からグループに追加した学生を選択します。学生の表示する方法は2つがあります。

➤ 割り当てられていない学生だけを表示

➤ 学生をすべて表示

6. グループ情報の入力及びクラス一覧から学生の選択が終わったら、最後に**追加**をクリックします。すると更新結果画面が表示され、メッセージ「成功：プライベートトピック(グループ名)が作成されました。」が表示されれば、グループの作成が成功です。

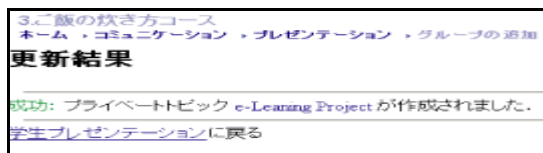


図 4 グループ追加の更新結果画面

7. 作成した学生プレゼンテーションを確認するには「**学生プレゼンテーションに戻る**」をクリックします。すると**学生プレゼンテーションの編集画面**が表示され、作成されたグループに関するグループ一覧カラムが表示されます。

グループ	説明文	トピック	メンバー
e-Learning Project	ラーニングに関する情報をまとめる	e-Learning Project	エミット 四郎 (chou004), エミット 次郎 (chou002), エミット 太郎 (chou001), エミット 三郎 (chou003), エミット 五郎 (chou005)

図 5 グループ一覧画面

これで手動によるグループの作成が終わりました。続けてグループを作成する場合は手順の3. から続けてください。

グループジェネレータによるグループ作成

学生プレゼンテーショングループをランダムに作成する場合、グループジェネレータを使います。ただしグループがすでに存在している場合はこの機能が使えませんので、グループジェネレータでグループを作成する前にまず既存のグループとプレゼンテーションで作成したディスカッションのトピックをすべて削除するようにしてください。³

既存のグループを削除する

1. **学生プレゼンテーション編集画面**で、「オプション」の「すべて削除」のラジオボタンにチェックを入れ、Go をクリックします。すると「警告：グループをすべて削除します。よろしいですか？」のメッセージが表示されます。
2. **OK** をクリックします。すると「最後の警告：グループをすべて削除します。よろしいですか？」のメッセージが表示されます。
3. **OK** をクリックします。すると**学生プレゼンテーション編集画面**に「グループが作成されていません」が表示されます。

これで既存のグループを削除することができました。

グループジェネレータによるグループ作成の手順は2つあります。

1. グループ作成
2. 作成したグループの編集

1. グループ作成

1. ホームページにある「**学生プレゼンテーション**」をクリックします。すると**学生プレゼンテーション画面**が表示されます。

³ ディスカッショントピックの削除は『ディスカッションツールの活用(4)』を参照してください。

2. メニューバーにある「編集」をクリックします。すると**学生プレゼンテーションの編集画面**が表示されます。
3. 「オプション」の下で「グループの生成」のラジオボタンにチェックを入れ **Go** をクリックします。すると**グループジェネレータ画面**が表示されます。

図 6 グループジェネレータ画面

グループジェネレータ画面上部にジェネレータの操作に関する下記のような説明が書かれています。

(コースID名)に(学生数)人の学生がこのコースに登録されています。これらの学生を分割し、学生をランダムに各グループに割り当てることができます。この場合、グループ名はGroup01,Group02,Group03,...のようになります。

() のコース ID と学生人数はコースによって変わります。

- **グループの生成方法を次から選択してください**
グループ生成方法を下記の 2 つの選択肢から選択します。
 - **グループ数を基準に作成**
グループ数を基準にして作成する場合は、グループ数のテキストボックスに半角数字でグループ数を入力します。
 - **グループ当たりの学生数を基準に作成**
学生数を基準にして作成する場合は、学生数のテキストボックスに半角数字で学生数を入力します。
- **余った学生をどうしますか？**
下記の 2 つの選択肢から、余った学生をグループに割り当てます。
 - **強制的に割り当てる**
強制的に割り当てるを選択するすると、グループジェネレータによって余った学生が割り当てられます。
 - **どのグループにも割り当てない(手動で追加)**
余った学生をどのグループにも割り当てないで、**グループ編集画面**で手動によって追加します。

➤ グループディスカッション⁴

グループディスカッショントピックを作成する場合、下記の 2 つの選択肢があります。

- **グループディスカッショントピックを作成**
- **インストラクタをメンバとして含める**

4. すべての入力が終わりましたら、**生成**をクリックします。すると**更新結果画面**が表示されます(図 4 参照)。メッセージが成功に表示されれば、ジェネレータによるグループの追加は成功です。

2.作成したグループの編集

グループジェネレータではランダムにグループを作成することができますが、個々グループの詳細を入力することはできません。個々のグループの詳細を入力する場合には、グループの編集が必要です。上記の 4. の手順に続いて、グループ編集を行います。

5. 「**学生プレゼンテーションに戻る**」をクリックします。すると**学生プレゼンテーションの編集画面**が表示され、作成されたグループに関するグループ一覧カラムが表示されます。(この場合は説明文のカラムは「なし」と表示されます。)
6. グループ一覧の横のラジオボタンにチェックを入れます。次に「オプション」の「編集」ラジオボタンにチェックをいれ、**Go** をクリックします。すると**グループ情報とクラス一覧画面**が表示されます。
7. 説明文テキストボックスにグループに関する説明文を入力します。
8. グループジェネレータで余った学生の割り当てを「どのグループにも割り当てない」を選択し、このグループに追加する場合は、クラス一覧の表示を「現在のグループメンバと割り当てられていない学生だけを表示」にして、グループに学生の追加をします。
9. 最後に**更新**をクリックします。すると**学生プレゼンテーション編集画面**が表示され、7. と 8. で入力した説明文、または追加した学生がグループ一覧カラムに表示されます。

これでグループジェネレータによるグループの作成が終わりました。

このティップスは以下の環境で確認しました。

サーバ : WebCT3.8 日本語版 / RedhatLinux 7.3

クライアント OS : Windows2000

クライアントブラウザ : IE6.0SP1

(2003 年 10 月 31 日 周孟青作成)

⁴ ディスカッションツールをコースに追加しないとこの機能を追加しても使えません。